

## 令和5年度 第2回朝倉市総合教育会議

日時：令和5年12月27日（水）9:58～10:53

場所：ピーポート甘木 第4学習室

出席者：構成員	林市長、早野教育長、上原教育委員、鹿毛教育委員、 坂口教育委員、高倉教育委員
教育部	隈部教育部長、中村教育課長、吉武文化・生涯学習課長 松尾文化・生涯学習課課長補佐、 篠原文化財係長、熊谷生涯学習・スポーツ係長 釜堀教育課主幹参事、松尾教育課参事 江崎教育課総務係長
関係課	小川保健福祉部長 浦塚子ども未来課長 廣田福祉事務所保護係長
事務局	三浦企画振興部長、篠原男女共同参画推進室長、 師岡男女共同参画推進・青少年係長、 青木男女共同参画推進・青少年係
傍聴者	0名

### 1 開会

### 2 市長あいさつ

### 3 議題

(1) スポーツ団体との連携協定によるスポーツ振興事業について

(2) ふるさと朝倉を愛するための歴史文化関係事業について

### 4 その他

### 5 閉会

<p>市長</p>	<p><b>市長あいさつ</b></p> <p>本日はお忙しいところ、教育長をはじめ、教育委員会委員の皆様におかれましては、令和5年度第2回朝倉市総合教育会議にご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>また、皆様には平素から本市の教育行政にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。</p> <p>この総合教育会議は、教育委員会と市長である私が対等な執行機関として、意見交換・調整を行うことにより、地域の教育課題やあるべき姿を共有してまいります。</p> <p>教育の条件整備など、重点的に講ずべき施策等を効果的に推進することで、本市の教育行政をよりよい方向へ進めていきたいと考えております。</p> <p>本日の総合教育会議が、市の教育行政の更なる充実・発展に寄与することを期待いたしますとともに、教育委員会の皆様にはこの会議を含め、今後とも市の教育行政のためにお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます、開会の挨拶とさせていただきます。</p>
<p>男女共同参画推進室長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議題に入ります。早野教育長よろしく申し上げます。</p>
<p>教育長</p>	<p>次第3 議題にあります順に協議を行ってまいります。</p> <p>(1)「スポーツ団体との連携協定によるスポーツ振興事業について」を議論いたします。文化・生涯学習課より資料の説明をお願いします。</p>
<p>文化・生涯学習課長</p>	<p>(1)「スポーツ団体との連携協定によるスポーツ振興事業について」説明</p>
<p>教育長</p>	<p>「スポーツ団体と連携協定によるスポーツ振興事業について」、説明がありました。</p> <p>ご意見、質問等がありましたらお願いいたします。</p>
<p>坂口委員</p>	<p>スポーツ少年団に関わる子ども達が、減少してきているのではと心配しているのですが、スポーツ少年団体の加盟団体など、少</p>

	<p>なくなってきているということははっきりしているのでしょうか。</p>
生涯学習・スポーツ係長	<p>現状として人数は少なくなってきております。子ども達の人数自体が減少していることに伴っているのではないかと思います。市としてもホームページで情報を提供するなど努力はしていますが、減少傾向にはあると言えます。</p>
坂口委員	<p>原因を調べるのは難しいと思いますが、少なくなっている理由、原因はどのように考えてあるのでしょうか。</p>
文化・生涯学習課長	<p>先ほど担当係長が述べたとおり、子どもの数自体が減少しているのが原因かと思えます。また、それに伴い、指導者の数が減少傾向にあるのも要因ではないかと思えます。</p>
高倉委員	<p>意見も含めて質問させていただきます。</p> <p>まず、これだけの取り組みをしていることはすごく良いことでありますし、スポーツの力という部分がまちづくりに繋がっていくという視点から、今後も取り組んでいただきたいです。一つ一つの取り組みが、地域の様々な課題の解決に繋がっていくのだと思えますので、さらに充実していただきたいという意見です。</p> <p>次に、フレンドリータウン協定しているバレーボールの福岡ギラソールに関して質問です。広い連携の中で子ども達を育てるという視点から、同じように福岡ギラソールとフレンドリータウン協定を結んでいる古賀市との連携があるのか教えていただきたいです。</p>
文化・生涯学習課長	<p>現状、古賀市や他の自治体間の交流・連携等はございません。いただいたご意見を参考として、今後出来ることがあれば取り組んでいきたいと思えます。</p>
高倉委員	<p>ラグビーチームのルリー口福岡についてですが、うきは市を拠点に活動しており、シーズン日程を市民にアナウンスするなど、地域密着型で活発に取り組んでおります。また、地域おこし協力隊としての雇用や、企業での雇用など経営者側から見ても非常に助かっている部分もあります。このようにうきは市を拠点として</p>

	<p>おりますが、朝倉市としても選手の移住や雇用における貢献を目的とした協定となっておりますので、そういった受け入れを含めた方向性、具体的な実績などあれば紹介していただきたいです。</p>
<p>文化・生涯 学習課長</p>	<p>おっしゃる通り、ルリー口福岡ほうきは市を拠点に活動しており、密な連携協定を結んでおります。朝倉市としては、まずはスポーツ交流、スポーツでの連携をスタートとして考えております。その後、いただいたご意見を参考とした取り組みを進めていけたらと思います。</p>
<p>上原委員</p>	<p>今の子ども達はいろいろなスポーツに多様化していると見受けられます。というのも、比良松中学校の生徒で久留米市のバスケットチームに所属している子が全国大会に出場したと耳にし、そのように色々な所で切磋琢磨している子ども達がいるというのは素晴らしいことだと思います。また、さらに一流の選手を目の前で見て、学びに繋がるような取り組みをされているのは素晴らしいことだと思います。</p> <p>スポーツ少年団のことについて、1つ要望があります。朝倉スポーツ少年団のホームページがありますが、なかなかそのページにたどりつけません。また、内容をもう少しわかりやすくして、スポーツ少年団のホームページを充実していただきたいです。</p>
<p>生涯学習・ スポーツ係 長</p>	<p>おっしゃる通り、スポーツ少年団のホームページが見つらいといったご意見があがっておりますので、もっと見やすく改善していきたいと思います。</p>
<p>坂口委員</p>	<p>スポーツ人口、子ども達の人口が減少してきているように感じられます。説明いただいた取り組みをすることによってスポーツ人口の裾野を広げ、子ども達に焦点を当てて活動を進めてもらいたいと思います。交流の場としても、やり方は色々あると思いますが、例えば、小学校でサッカーやラグビー等経験したことのないスポーツに触れる機会を提供するなどしていただきたいです。また、大谷選手の小学校へのグローブの寄附等、子ども達のスポーツに対する関心も深まっていくと思われれます。一流選手の活動の素晴らしさを目に触れさせるのも大事だと思うので、そういった選手と触れあう機会を与えてほしいです。</p>

<p>高倉委員</p>	<p>関連して、先ほど意見を述べましたルリーロ福岡にしても、究竟館高校で日常の活動が見て触れられ、また、久留米のナナイロプリズム福岡という女子ラグビーチームは久留米大学を中心に活動してあります。日常の中で子ども達が一流のプレーに触れる機会が多いというのはすごく良いことだと思います。施設などでさらにそういう機会を増やしてもらえれば、それは朝倉市にとっても良いことだと思いますので、是非、そういう機会をたくさん作ってほしいです。</p> <p>加えて、今後こういう協定締結の機会があるのであれば、例えば、パラスポーツなども含めた団体との協定にも視点を置くことで、それが学校教育の中に入っていく、子ども達が触れることで、また違った心を育てていくことに繋がっていくのではないかと思います。機会があれば、そういう視点を持ちながら考えてもらえればと思います。</p>
<p>市長</p>	<p>教育委員の皆さんから、今後の取り組みに向けて参考となる意見をたくさんいただけたと思います。私からは、アビスパ福岡、福岡ギラソール、ルリーロ福岡がどのような事をされているのか紹介させていただきます。</p> <p>まずアビスパ福岡は、無料招待という形でご協力いただいております。これは朝倉市応援デーの際に地元の企業、団体、また地元以外の企業の支援もあつて無料招待を含めた様々な事業が実施出来ております。また、ルヴァンカップで優勝した時の写真をいただいているので、多くの人の目にとまる図書館に飾ることで話を進めております。</p> <p>次に福岡ギラソールですが、こちらについても応援する企業の支援もありVリーグを目指した活動をされております。また、古賀市との連携を進めてはどうかという本日のご意見にも関連しますが、活動を応援する人達や選手達との交流の場があり、私も可能な範囲で参加しております。古賀市や他の自治体なども参加しており、協力していきましょうという話もさせていただいておりますので、具体的に進めていければと思います。</p> <p>ルリーロ福岡は、協定を結んだばかりで、うきは市に次いで2番目に朝倉市が協定を結んだこととなります。ルリーロ福岡とうきは市の希望もあり、他の自治体との協定がどんどん進んでいま</p>

	<p>す。先日、11月19日、20日に開催しました朝倉まつりでも、餅まきをする際に選手の方々に協力いただきました。ルリーロ福岡はうきは市が活動拠点ではありますが、朝倉市でも仕事やボランティアをしていただいたり、また、お試し居住体験で秋月の民家に家族一緒に住んでもらうなど、活発に活動されています。ですので、各学校にも来ていただくなど、身近なところで提案をすれば対応してもらえないかと感じております。</p> <p>皆さんのおっしゃる通り、子ども達にはプロ選手への憧れというのがあるでしょうし、タレントの発掘、タレントを育てるなどそういう部分もあると思います。子ども達からスポーツに関心をもつことは大事なことですし、そういう意識を持って、行政側と教育委員会で協力しながら子ども達が元気に成長することに繋がればいいと思います。</p>
鹿毛委員	<p>子ども達がプロの選手との関わりを持つことは刺激になって良いことだと思いますが、それを続けていくとなると維持費の方もかかってくるかと思います。物価高で生活するのも少し大変になっている中で、子ども達がそういうのを気にせずに参加できるようになっていけると良いなと思います。</p>
教育長	<p>子ども達の夢を壊さないように我々も頑張らないといけませんね。</p> <p>以上で「スポーツ団体との連携協定によるスポーツ振興事業について」の協議を終わります。</p> <p>次に(2)「ふるさと朝倉を愛するための歴史文化関係事業について」を議題とし、議論します。文化・生涯学習課より説明をお願いします。</p>
文化・生涯学習課長	<p>(2)「ふるさと朝倉を愛するための歴史文化関係事業について」説明</p>
教育長	<p>「ふるさと朝倉を愛するための歴史文化関係事業について」説明がありました。ご意見・ご質問等ありましたら、お願いします。</p>
上原委員	<p>3つの事業を紹介いただきましたが、「古代体験あさくら子ども</p>

	<p>もの日」、「秋月藩成立 400 年中学校講演」については、市内のほとんど全ての小・中学校を網羅出来ているのに対し、「小・中学生の伝統芸能体験講座」は対象が限られたものになっているのではないかと思います。確かに協力者の関係上、会場がピーポートとなっておりますが、朝倉や杷木の子どもは参加しやすいのか、現状は把握されているかと思imasので、場合によっては、朝倉や杷木でも部分的にでも開催出来るように考えても良いのではないかと思います。</p> <p>また、地域の郷土愛を培っていくためには、地域コミュニティとの協力は欠かせないと思imas。それぞれのコミュニティが抱えている地域の歴史があると思imas。朝倉市全体のことも大切ですが、地域コミュニティの中で子ども達に対する色々な事業があり、コロナ禍でここ数年出来ていなかったことも少しずつ活動が再開してきているのではないかと思います。是非、教育委員会でも、コミュニティでどういう事業を子ども達に対してされているのかを把握したら良いのではないかと思います。</p>
文化・生涯学習課長	<p>確かにご意見いただいた通り、元が甘木連合文化会との共催から始まり、現在はピーポートで行っておりますが、今後は朝倉、杷木の子ども達にも参加してもらいやすいよう取り組んでいきたいと思imas。</p> <p>各地域で、どういう事をされているかは今のところ把握できていない状況です。現在、市では今年度中に文化財の保存活用地域計画を策定しており、来年度から地域の文化財を総合的に調査し、保存と活用を考えているところです。その中で、地域コミュニティにも積極的に出向き、把握して連携を深めていきたいと考えております。</p>
高倉委員	<p>私は学校運営協議会などに参加しており、その中で各地域のコミュニティ事務局の方も参加することもあります。そういった場面で流して欲しい情報やアナウンスして欲しい事があれば、情報の発信、事業の紹介など出来ますので、その際にはぜひ、お声をかけていただければと思imas。</p>
市長	<p>私は杷木地域で開催される文化祭にも案内されておりますので、可能な範囲で参加し、展示品やステージを見たいと思ってお</p>

	<p>ります。杷木では今まで、子ども達に対して生け花など色んな事をなされてきており、そういった土壌があることは教育委員会も把握しているかとは思いますが、それらを支援するような形で取り組みを進めていければ良いのではと思っております。</p>
高倉委員	<p>確かに、いのち・愛・人権展なども活発に行われていますし、災害等で無くなってきている部分もありますが、地域としては子ども達の文化活動に力を入れている地域でありますので、市長がおっしゃる通り、そういう部分をバックアップしていくのも大事なことだと思います。</p>
市長	<p>どうしても甘木の方が中心になってしまいますが、やはり距離的な部分が負担に感じるのではないかという気がします。</p>
教育長	<p>加えて、運営面から見ると子ども達も減ってきているので範囲を広げていかないと運営できないという課題もあります。</p>
高倉委員	<p>当然そうだと思います。例えば杷木であれば、泥打やおしろいなど有名なお祭りがありますが、泥打祭りでは子どもの数、担当する地域の戸数も少なくなってきているので、どうにかして守っていければ良いなと思います。</p>
教育長	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>以上で「ふるさと朝倉を愛するための歴史文化関係事業について」の協議を終わります。</p> <p>本日の会議は終わります。以上で議長としての進行を終わります。ありがとうございました。</p>
男女共同参画推進室長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次第4 その他 に進みます。</p> <p>朝倉市総合教育会議を来年の8月に予定しております。</p> <p>これをもちまして、令和5年度第2回朝倉市総合教育会議を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。</p>